



2024年度教員採用試験 34 人合格! (名桜生 9 人、一般 25 人)

合格者の皆様、おめでとうございます!

2024 年度実施の教員候補者選考試験の最終合格者は 34 人で、前年度より 3 人増えました。そのうち、一般受講者は 25 人で、名桜大学生は 9 人が合格し、過去最高の実績となりました。教員採用試験の倍率は年々低下しており、今年度の全国平均は 2.9 倍という報告がありました。しかし沖縄県は、すべての校種で昨年度より採用者数が減少し、小学校の 2.6 倍以外は依然高い倍率を維持しており、中学校 4.5 倍、高校は 12 倍と報告されています。中でも養護教諭の倍率は、31.8 倍で全国平均を大きく上回り最高倍率でしたが、本学のスポーツ健康学科の過卒生 2 人が合格を果たしました。また、一般受講者では、高校地理歴史は 17.8 倍、高校国語は 7.3 倍の難関を見事突破しました。教員採用試験はまだまだ難関であり、合格を勝ち取るには並々ならぬ努力が必要です。34 人の快挙はこのように数年勉強を続けた結果なのです。また、名桜大学現役生の合格者も増えつつありますが、とりわけ沖縄県出身の現役合格者は、養護教諭以外では初めての合格となります。本当におめでとうございます。

本学の教職員はじめ、教員養成講座担当教員のご指導と本人の弛まぬ努力により大きな望みを叶えることができました。これまでご指導、ご支援をいただきました多くの皆様に、心より感謝申し上げます。

表 1 2024 年度教員採用試験実施状況 合格者数及び合格率 (%)

合格率	名桜大生	一般受講者	合格者の教科
1 次 試験	13 人(34.2%*) 13/38×100=34.2	14 人 (31.8%**) 14/44×100=31.8 (+13 計 27 人)	学生：英語高 1・中 4、養護 2、保健体育 6 一般：英語 1、養護 3、保健体育 1、地歴高 1、 国語高 1・中 2、数学 4、小学校 13、家庭科 1
2 次 試験	9 人(69.2%***) 9/13×100=69.2	25 人(92.6%**) 25/27 * 100=92.6	学生：英語高 1・中 4、養護 2、保健体育 2 一般：英語 1、養護 2、保健体育 1、地歴 1、国語高 1・ 中 2、数学 4、小学校 12、家庭科 1

* 名桜生の合格率は、講座受講者以外も含め受験した学生に対する 1 次合格者の割合を表しています。

**一般の 1 次合格者 14 人は講座受講者、+13 は、1 次合格後に講座に参加
一般受講者は、2 次試験対策講座からの参加も、一次合格者数に含めています。

** 2 次試験合格率=2 次合格者数/1 次合格者数×100

表 2 教員採用試験合格者数の 8 年間の推移・合計

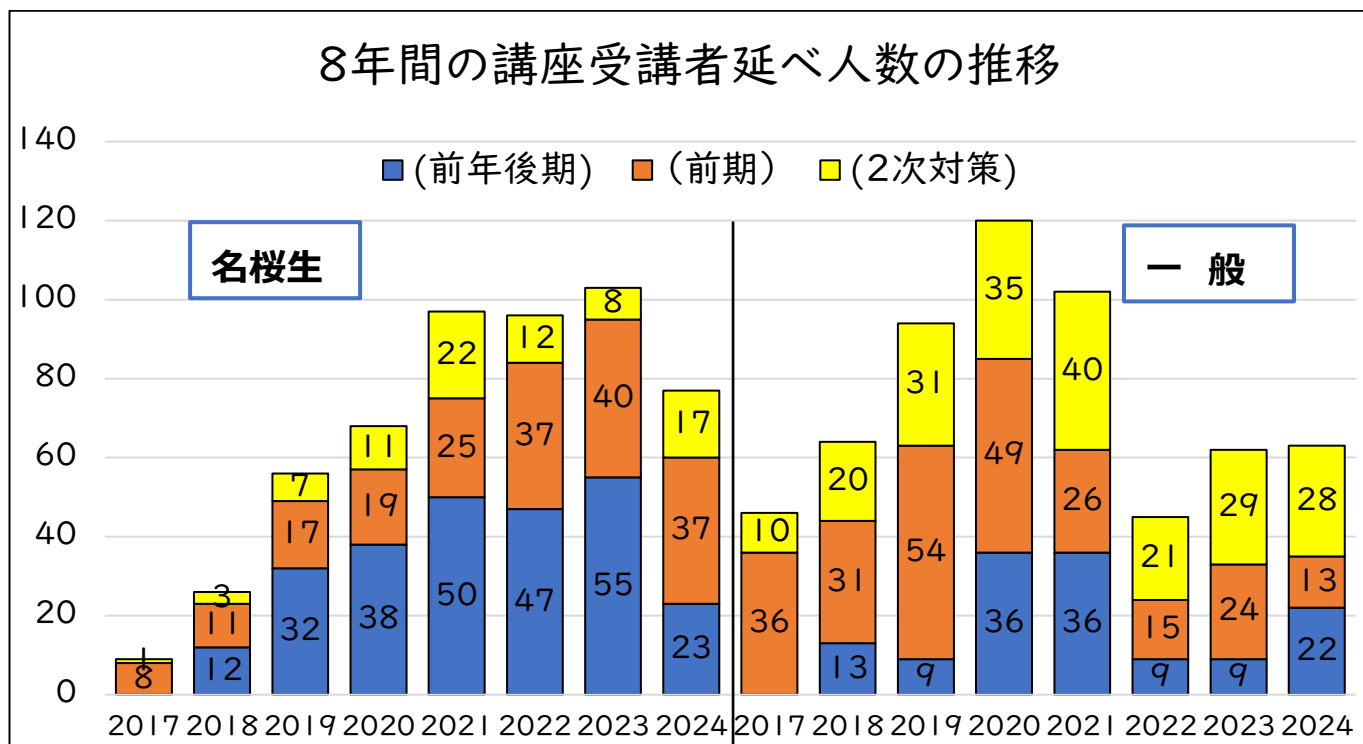
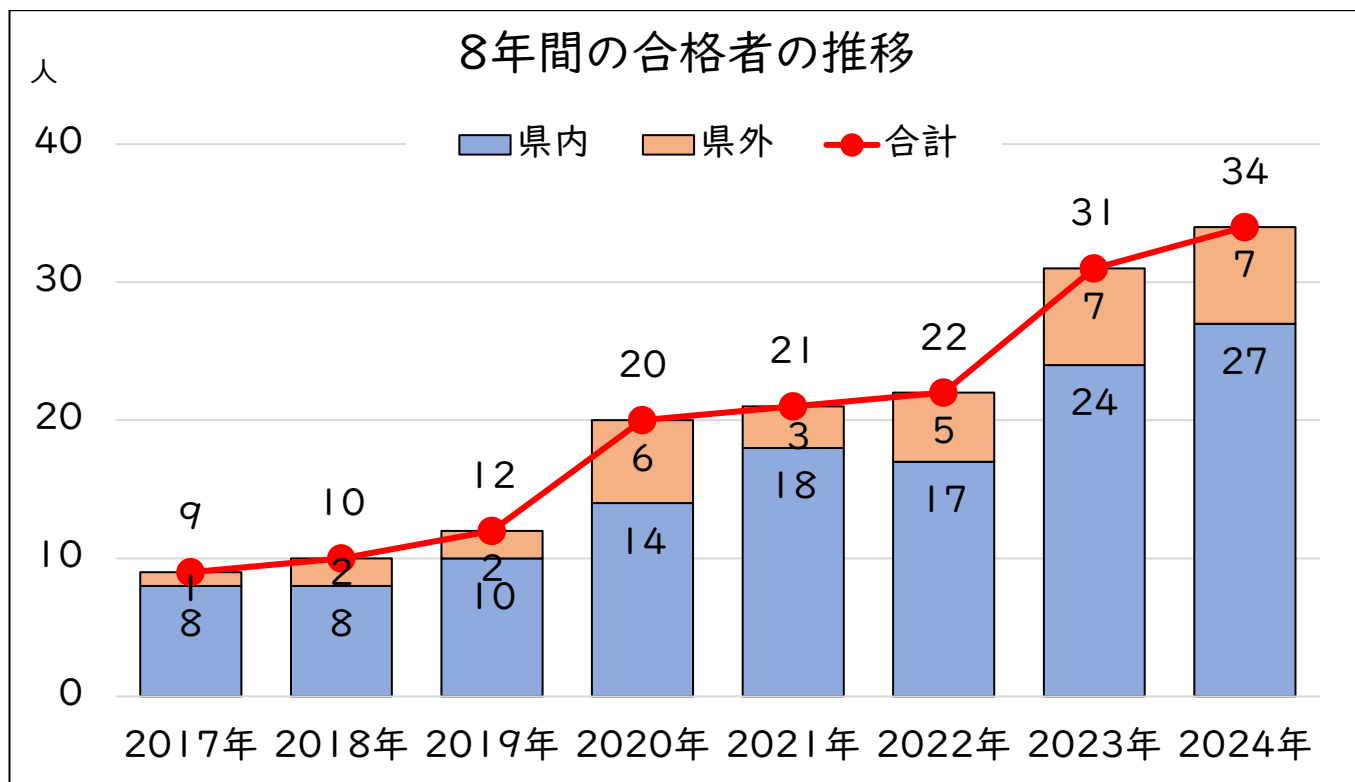
		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
第一次	名桜生	1	5	10	8+1	10	9	11	12+2(1)	66(1)
試験	一般	10	10	7(5)	11(5)	10(10)	5(15)	13(14)	11(16)	77(65)
合格者	合計	11	15	17(5)	19+1(5)	20(10)	14(15)	24(14)	23(17)	143(66)
最終	名桜生	1	2	3	7	4	5	7	9	38
合格者	一般	8	8	9	13	17	17	24	25	121
	合計	9	10	12	20	21	22	31	34	159
	北部	8	9	10	14	18	17	24	27	127

※ ()は 2 次対策講座からの参加者数 (過去の 1 次対策講座受講者も含む)

2020 年度の+は 1 人で 2 自治体に合格、2024 年度の+2 は 1 人で 3 自治体に合格

北部出身の
合格者数

★名桜大学現役生・北部一般受験生の合格者の推移



グラフは前年度後期から今年度前期及び2次対策までの受講者の延べ人数です。学生は2年次以上の受講者数です。一般受講者には継続して受講している者も多く、それが今年度の実績に繋がっていると解釈できます。また、以前の受講者の中にも、仕事との両立を図りながら自力で教採の1次試験対策に取り組み、1次試験合格後に2次対策講座に参加して合格の切符を手に収めた者もいます。1次試験免除者が2次対策講座から新たに参加した者も含まれています。教員不足が深刻な課題となっており、名桜大学教員養成講座にて、引き続き教職への希望者を全力で支援していきます。

(2024年10月8日 報告 教育養成支援センター長 高安美智子)